

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	平成30/04/20
研究期間	平成33/12/31 まで
研究の名称	20mm以上の大腸腫瘍性病変に対する内視鏡治療アプローチ
研究対象	市立豊中病院で20mm以上の大腸腫瘍性病変に対し内視鏡治療を行った患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2014年 4月～ 2017年 12月
研究の目的意義	大腸内視鏡的粘膜切除術(EMR)で無理なく一括切除を行う限界は長径20mmまでとされており、20mm以上の場合は大腸内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を選択されることが多くなってきています。しかし、ESDは難易度が高く、手技に時間を要し、合併症頻度も高いなどの問題点もあります。そこで本研究では20mm以上の大腸腫瘍に対する治療法の選択とその有用性・妥当性を後方視的に比較検討することを目的としています。
方法	当院で2014年～2017年の期間で20mm以上の大腸腫瘍性病変に対し内視鏡治療を施行した患者様の治療内容や治療結果とその後の経過等を後方視的にデータ集積し、治療法選択の妥当性および治療成績について解析します。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。研究結果から個人が特定されることはない。
問い合わせ先	市立豊中病院 消化器内科 中松 大 TEL 06-6843-0101